平成３０年度　喜多方市立塩川小学校　経営・運営教育ビジョンの反省

【教育目標】

自分をみがき、人とのかかわりを大切にして、たくましく生き抜く児童を育成する。

【３０年度重点目標】

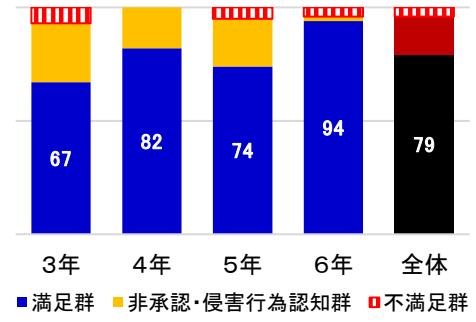
「あ・は・も」（**あ**いさつ・**は**っぴょう・**も**くひょう）が自慢の塩川小学

- 気持ちが伝わる**あいさつ**ができる子ども（共助・協働、コミケの力）
  - QU満足群80%以上、いじめ・不登校0
- 考えや想いを**はっぴょう**できる子ども（思考力・判断力・表現力）
  - NRT成就値アップ100%
- **もくひょう**を持ってやり遂げる子ども（自己啓発の力）
  - 自分によいところがある100%

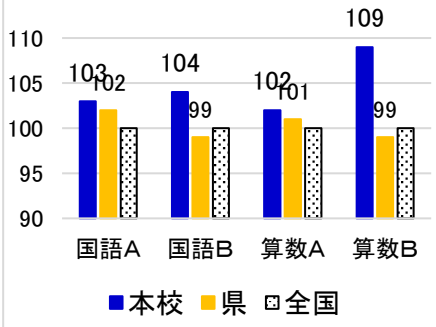
子どもの変容・成果

全国平均41%。喜多方市の目標75%

QUで見る学級集団の様相

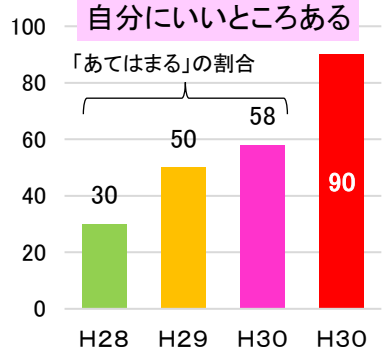


全国学力・学習状況調査

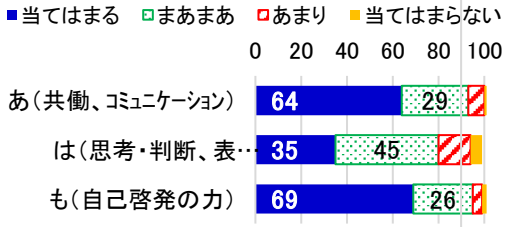


喜多方市の目標40%

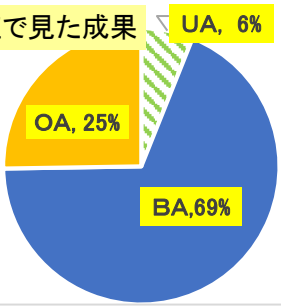
自分にいいところある



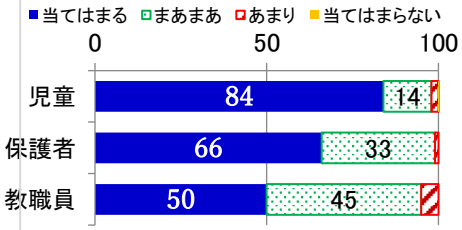
「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」の力



成就値で見た成果



校風「さわやかで素敵な塩川小」



○世界にも通用するもの。それは、名前を付けた、さわやかあいさつです。

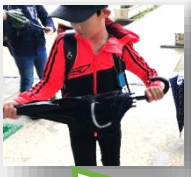


○97%の児童が、「みんなで勉強すると、わかるようになる」と答える。



よい聞き手は、よい話し手をつくる（その逆も！）

○「ビリでもがんばって、あきらめない！」
○「この気持ちは、これからの自分に大切なもの！」





「ほら、こんなふうに傘の先を持って、下からこうやってまるめるんだよ。」（Kくん）
「（傘を丸めて）細くしないと、みんなの傘が入らないから丸めるんだよ。」（Mさん）







○家庭と地域の教育力の高さ

○「子育ちの文化」の高さ

アクション・プラン

校風：さわやか塩小・素敵な塩小児童

→　２０１９年度　喜多方市立塩川小学校　経営・運営教育ビジョン

①　規律と礼儀　　②　勉強も生活も「子育ちの文化」　③コミュニティースクール（協働）